

誠作命甲第三百三十二號ニ基テ對機動  
部隊攻撃準備ハ依然續行スルモノトス  
誠 部隊隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電話(電報)後印刷交付  
配布區分 鴻ニ 9FB 23FB 誠 1FB 29FB 49FB 49FB 58FB 42FB 52FB 印刷交付  
312

誠作命甲第三百四十六號別紙

第二期沖繩攻撃要領

一 期間 自五月二十八日(月)於廿七

二 六月一日(日) 於廿三

第一期使用セル特攻兵力ノ殘部

(誠第十六同第二十五同第百十七同第百十八飛行隊ヲ除ク)

三 軍偵及襲撃機ノ主力

三 攻撃要領

状況ニヨリ戦闘機ヲ以テ隨時搜索又ハ天候攪  
 察ヲ實施シ得ル如ク兩飛行團各一乃至  
 二機ヲ宜蘭及花蓮港(又ハ八塊)ニ於テ迅速ニ  
 出動セシメ得ル如ク準備ヲ置クモノトス

特攻兵力發部ヲ以テスル攻撃ハ左記ニナル  
 左記  
 天候良好ニテ月明夜間ノ集合及行進可能ナル  
 一モノハ天候良好ナル後半夜ヲ選ヒ夜間又黎明攻  
 撃ヲ實施セシム  
 只練度不良ノモノハ晝間發進ノ薄暮攻撃ヲ實施セシム  
 此際誘導及戰果ノ確認ハ攻撃隊自体ニ於テ實  
 施セシムルヲ本則トシ己ムヲ得ヌ誘導守機ヲ附スル場合  
 通常トス

誠部隊命令

五月二十一日 一三〇〇  
臺

一軍通報ニヨレハ本二十八日一二三〇花蓮

港八番監視哨基點一五〇度三〇料ニ敵

浮上潜水艦アリ

尚該潜水艦ノ後方ニ八船團アルモ如

又一二三六花蓮港ニ番監視哨東南南海

上ニ〇料ヲ東北方ニ進行中ノ浮上潜水

艦アリ

二第九飛行團ハ戦闘機ヲ小編隊ヲ以テ速カ

ニ前項地點ヲ搜索敵ヲ發見セハ攻撃スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 電話後印刷交付

配布區分 海二所一

誠部隊命令

五月十八日 五三  
北

一軍通報ニヨリ六一五五花蓮港ハ番(豐)

決シ監視哨南三〇料ニ煙十五箇所

ヲ發見シテ不明船團アルモ、如シ

二第三十二飛行團ハ在花蓮港戦闘機ノ

小編隊ヲ以テ前項地點ヲ搜索シ敵

ヲ發見セハ攻撃スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電話後印刷交付  
配布區分 灣ニ 2FB 9FB 42FB 各一

試部隊命令

五月二十九日三號

一部隊ハ練習機ヲ以テ編成セル特別攻撃  
隊ノ進攻能力ヲ強化セントス

第二十二飛行團長及第八教育飛行隊  
長ハ六月二日頃ヲ目途トシ夫々試第百十  
七同第百十八飛行隊及試第百十五同第  
百十六同第百二十二飛行隊ノ誘導及戰果  
ノ確認ヲ自隊ニ於テ妥員施シ得ル如ク準備

セシムヘシ

細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電報(電話)後印刷交付

配分 灣ニ 22FB 27RK 575 各一

誠作命甲第三百四十九號ニ基ク參謀長指示

一十二機編成ノ飛行隊ハ通常四乃至五機宛ノ攻撃

隊ニ區分使用シ得ル如ク準備スルモノトス

二攻撃隊長又ハ隊員ニ誘導能力アルモノハ該機

ヲ誘導及戰果確認兼特攻機トシテ準備ス

之カ爲該機ハ無線裝備ヲ完備シ簡單ナル記號

ニヨリ攻撃隊ノ戰果ヲ報告シタル後突入セシム

ル如ク訓練スルモノトス

三攻撃隊員中誘導能力ヲ有スル者ナキ場合ハ發

本宮吉沖繩ノ中間附近迄誘導シタル後歸還  
セシムルコトヲ得又ハ先島列島附近ニ二式單高練  
臺灣北部ヨリ先島列島附近迄實施スルモノト  
要準備スルモノトス

誠部隊參謀長 山岸本重一

第百十七、第百十八飛行隊ニ付スル誘導及戰果確  
認機ハ攻撃終了迄第二十二飛行團長ノ指揮下ニ  
入ラシムルモノトス

四誘導守ニ方リ九七戰ハ臺灣北部ヨリ沖繩(誘導機  
ヲ宮古又ハ石垣ニ歸還セシムル見込ナキ場合ハ概

果報告ノ爲前項同様特攻隊一乃至二機ニ無線  
ヲ裝備セシムルト共ニ同機種ノ誘導兼戰果確認  
機(各攻撃隊ニ一機宛)ヲ第八教育飛行隊ヨリ附  
スルモノトス

誠作命甲第三百五十一號

誠部隊命令

五月三十日 一四〇

一本三十日薄暮第二十二飛行團ノ軍機  
五機八塊飛行場ヨリ出動シ沖繩ニ至

艦船ヲ攻撃ス

第九飛行團ハ在龍潭戰鬥機小隊  
以テ八塊飛行場上空ヲ制前項部隊  
出動準備及離陸空中集合同様ニ

ヘシ



制空時刻其、他、細部ニ關シテ、相互  
協定スヘシ

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ電話後印刷交付  
配布區分 灣ニ 9FB 22FB 207R 158ab 桃ab 各一

誠部隊命令

六月三日 一〇〇〇  
臺 北

第九飛行團第二十二飛行團飛行第  
二十九戰隊及獨立飛行第四十七同第四  
十九中隊ハ、誠作令甲甲第三百四十六號ニ  
拘ハラス本三日及明日沖繩ノ敵艦  
船ニ對スル攻撃ヲ中止スヘシ  
爾後ハ攻撃ヲ關シテハ別命ス  
誠部隊長 山本健兒

下達者 電話(電報)後印刷交付  
 配布區分 灣 = 9FB 22FB 29FR 47FCS 49FCS 38aB 42aB 52aB 5FR 各一

誠部隊命令

六月四日〇九三〇  
 北

一 諸情報ヲ綜合スルニ敵ハ近ク新企圖  
 ニ出ツルヲ算大ナリ

二 部隊ハ依然一部ヲ以テ沖繩周邊ノ敵  
 艦船ヲ攻撃シツ、情勢即應ノ態勢ヲ

整備セントス

三 第九飛行團ハ依然一部ヲ以テ沖繩周邊  
 敵艦ヲ對テ攻撃ヲ續行シツ、隨時

五、第八教育飛行隊ハ誠第百二十一飛行隊ヲ  
 速カニ桃園ニ推進シ隨時沖繩又ハ先島  
 列島方面ニ對シ攻撃シ得ル如ク準備スヘシ  
 六、飛行第三十戰隊ハ隨時先島列島方面對  
 シ搜索及攻撃ヲ實施シ得ル如ク準備スヘシ  
 七、飛行第三十九戰隊ハ依然沖繩周邊ノ敵  
 艦船ニ對スル攻撃ヲ續行シツ、隨時先島  
 列島方面ニ對シ攻撃シ得ル如ク準備スヘシ  
 八、誠第百十五飛行隊ハ隨時沖繩又ハ先島列

先島列島方面ニ對シ攻撃シ得ル如ク準備  
 スヘシ  
 機動飛行場トシテ八塊ヲ使用スルコトヲ得  
 第三十二飛行團ハ依然一部ヲ以テ沖繩周邊  
 ノ敵艦船ニ對スル攻撃ヲ續行シツ、隨時先  
 島列島方面ニ對シ攻撃シ得ル如ク準備  
 スヘシ  
 機動飛行場トシテ上七和及池上ヲ使用ス  
 ルコトヲ得

島方面ニ對シ攻撃シ得ル如ク準備スヘシ、  
九獨立飛行第四十七同第四十九中隊ハ依然沖  
繩周邊ノ敵艦船ニ對スル攻撃手ヲ續行シツ  
ツ隨時先島列島方面ニ對シ攻撃シ得ル如ク  
準備スヘシ、

ナ爾餘ノ部隊ハ依然現任務ヲ續行スヘシ  
共誠作命甲第三百三十二號ニ基ク各部隊ノ對  
機動部隊攻撃準備ノ任務ハ依然續行ス

# 誠部隊長山本健兒

下達 要旨電報(電話後印刷交付)

- 9.13 B
- 22.15 B
- 23.15 K
- 24.15 R
- 25.15 R
- 26.15 F
- 4.15 R
- 8.15 R
- 10.15 R
- 12.15 R
- 13.15 R
- 14.15 R
- 15.15 R
- 16.15 R
- 17.15 R
- 18.15 R
- 19.15 R
- 20.15 R
- 21.15 R
- 22.15 R
- 23.15 R
- 24.15 R
- 25.15 R
- 26.15 R
- 27.15 R
- 28.15 R
- 29.15 R
- 30.15 R
- 31.15 R
- 各一

第九飛行團

軍部 第三百五十五號 航空地上勤務部 (隊及隊)

長

第九飛行團 司令 柳本大佐

第九飛行團 戰隊

第十飛行團 戰隊

第十一飛行團 戰隊

第十二飛行團 戰隊

第十三飛行團 戰隊

第十四飛行團 戰隊

第十五飛行團 戰隊

第十六飛行團 戰隊

第十七飛行團 戰隊

第十八飛行團 戰隊

第十九飛行團 戰隊

第二十飛行團 戰隊

第二十一飛行團 戰隊

第二十二飛行團 戰隊

第二十三飛行團 戰隊

第二十四飛行團 戰隊

第二十五飛行團 戰隊

第二十六飛行團 戰隊

殘部



誠第三五飛行隊

誠作命甲第三百五十七號

誠部隊命令

六月七日〇九三〇北

本七日司偵隊、搜索ニ據レハ沖繩周  
邊ノ敵艦船ハ著シク其ノ數ヲ減シア  
ルモノ、如シ

ニ部隊ハ當分、間沖繩方面ニ對スル攻  
撃ヲ中止シ六月中旬末以降ノ攻撃  
ヲ準備セシトス

各飛行部隊ハ自今誠作命甲第

三百五十五號ニ基ノ沖繩周邊ノ敵艦  
船ニ對スル攻撃ヲ中止シ六月中旬末  
以降ノ攻撃ヲ準備スヘシ

飛行第二十九戰隊ハ前項ニ據ルノ外  
自今主トシテ空中戦闘及空中射  
撃ヲ訓練スヘシ  
訓練ノ細部ニ關シハ別ニ示ス

誠部隊隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ口達後印刷交付

誠作命甲第三百五十八號

誠部隊命令

六月十日〇九〇〇

自今誠作命甲第三百五十九號ニ基ク  
飛行第二十九戰隊特別攻撃隊 編成並ニ  
誠作命甲第三百五十五號ニ基ク飛行  
第十戰隊ノ任ヲ解ス

誠部隊隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ口達後印刷交付  
要旨分 鴻ニ10FR 5FR 各一



ニ入ラシムヘシ

又誠第一軍飛行隊ノ高橋大尉(若干事  
務要員ヲ屬ス)ヲ第六項部隊訓練為當  
分、間予、直轄ヲラシムヘシ

0525

高橋大尉ハ誠第百十五、第百十六及第百  
二十一飛行隊、第八教育飛行隊ヨリ派遣  
スル人員及前項人員ヲ併セ指揮シ特別  
攻撃隊ノ訓練ニ邁進スヘシ

整備ニ關シテハ第八教育飛行隊ヲシテ援助セ云

343

1941

340

ロポトス  
配備ノ變更ニ伴フ通信輸送等ニ關シテ  
ハ別命ス

誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨ヲ口達又ハ電話(電報)後印刷交付  
配布區分 灣ニ 9FB 22FB 2FR 誠 15FB 116FB 121FB 誠 18FB 42FB 3FR 5FR 各一

六誠第百十五第百十六及第百二十一飛行隊  
ハ現在地ニ於テ高橋大尉ノ指揮下ニ入ルヘシ  
第七教育飛行隊長ハ前項部隊訓練  
為所要ノ事務要員ヲ樹林口ニ派遣シ高  
橋大尉ノ指揮下ニ入ラシムルト共ニ之カ整  
備ヲ援助スヘシ  
八前諸項部隊ノ指揮轉移ノ時機ハ飛行第十  
七第十九戰隊ニ在リテハ戰隊長ノ采配ニ  
行場到着ノ時其他ニ在リテハ六月二十五日

誠作命甲第三百五十九號

誠部隊命令

六月二十一日 北

一 諸情報ヲ綜合スルニ敵ノ先島群島及南部臺灣ヨリ北部比島方面ニ對スル進攻企圖ハ漸次濃化シツ、アリ

二 部隊ハ情勢即應ノ態勢ヲ逐次補整スル為一部ノ部署ヲ變更セントス

三 第九飛行團長ハ誠第三百十五第三百十六飛行隊ヲ現在地ニ於テ予ノ直轄トス

編成	編成	編成	編成
成	成	成	成
任	任	任	任
部	部	部	部
隊	隊	隊	隊
第九	第三十四	四機	三隊
飛行團	飛行團	西機	二隊
第二十二	飛行團	西機	二隊
飛行團	飛行團	西機	二隊
第六	第六	第六	第六
六月十八日	六月十八日	六月十八日	六月十八日
六月十八日	六月十八日	六月十八日	六月十八日
六月十八日	六月十八日	六月十八日	六月十八日
六月十八日	六月十八日	六月十八日	六月十八日

第九飛行團長 第二十二飛行團長 飛行  
 第二十二飛行團長 第九飛行團長 飛行  
 第九飛行團長 第二十二飛行團長 飛行  
 第九飛行團長 第二十二飛行團長 飛行

誠部隊命令  
 六月十六日  
 北

ムルト共ニ飛行第十九戰隊ヲ成ル可ク速  
 カニ花蓮港ニ轉進シ第二十二飛行團長  
 指揮下ニ入ラシムヘシ  
 新ニ誠第二十八第七十一飛行隊ヲ現在  
 地ニ於テ其ノ指揮下ニ入ラシム  
 第二十二飛行團長ハ誠第二十八飛行隊長  
 指揮スル誠第二十八第七十一飛行隊ヲ現在  
 地ニ於テ又飛行第十七戰隊ヲ成ル可ク速  
 カニ宜蘭ニ轉進シ第九飛行團長ノ指揮下

誠作命由第三百六十三號ニ基ク參謀長指示  
 各特別攻撃隊員ノ素質ハ左記ヲ考慮シ概ニ伎  
 倆以下ノ者ヲ充用スルモノトス  
 現展開地ヨリ先島群島方面ニ對シ各隊單獨  
 進攻薄暮攻撃ヲ可能ナラシム  
 又隊長ハ特ニ意志堅固ニシテ攻勢ヲ精神旺  
 盛ナル者ヲ充用ス  
 沖繩方面ニ對スル進攻ヲ實施スル場合ニ係  
 リテハ各隊ニ於テ適宜ノ地點迄誘導機ヲ附ス

飛行員	誠第一軍飛行隊	四機二隊	六月十八日
獨立飛行第三隊	四機一隊	六月二十三日	
飛行第二十戰隊	四機三隊	六月十八日	
飛行第二十九戰隊	四機三隊		

ニ編成スヘキ特別攻撃隊ノ素質及編成實施  
 細部ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム  
 誠部隊長 山本健兒

下達法 要旨電話(電報)後印刷送付  
 部署區分 海ニ係ル部隊各艦隊區隊各一

モトス

飛行機ハ各隊保管機ヲ充當シ編成後ハ常時少  
クモ一攻撃隊分ノ可動機ヲ保持スルモノトシ不  
足スルモノハ飛行團内ニ在リテハ團長ニ於テ  
適宜融通スルモノトス

飛行第二十四戰隊ハ誠作命甲第三百六十號  
ニ基ク邀撃手ニ任シアル期間特別攻撃隊飛行機ノ

一部ヲ欠クコトヲ得

本攻撃隊長ハ自ニ戰果ヲ報告シ俾ル如ク特ニ

利用シ其ノ伎倆向上ヲ計ルトス

運成トキハ期スルモノトス

本攻撃隊長

陸軍部 第三百六十五號

部隊命令

六月十七日 北

第三二飛行團長、獨立飛行第四十八中隊ヲ現展開地ニ於テ予、直轄タラシムハシ

新ニ獨立飛行第四十七中隊ヲ現展開地ニ於テ第三二飛行團長、指揮下ニ入ラシム

獨立飛行第四十七中隊ハ現展開地ニ於

テ第二十二飛行團長、指揮下ニ入ルヘシ  
獨立飛行第四十八中隊ハ主力ヲ以テ臺  
中ニ轉進シ四式戰鬥機ニヨル教育訓練  
ヲ實施スヘシ

前諸項部隊指揮轉移ノ時機ハ六月十

日一二ヨトス

第八教育飛行隊長、第五野戰航空修  
理廠長、獨立飛行第四十八中隊、教育  
訓練ヲ援助スヘシ

大塚之飛行第四十八中隊教育訓練要領

司令官 隊長 副隊長 諸隊長 援

助 訓練 援助



獨立飛行第四十八中隊、臺中二轉進、不山兵

左記二據、不山兵

者

全員

備關係者(除武裝)約十名

本部事務要員

三名

飛行第四十八中隊、教育訓練八四武戰

以天試參教第四十號附表爆擊隊

不山兵

命乙

第八教育飛行隊長ハ當分、間四式戦闘機  
操縦將校一同下士官ニヲ臺中ニ派遣シ獨立飛  
行第四十八中隊ノ教育訓練ヲ援助スルモノトス  
四第五野戰航空修理廠長ハ所要ノ人員ヲ以テ獨  
立飛行第四十八中隊ノ整備ノ指導ヲ援助スル  
モノトス

6690  
兵獨立飛行第四十八中隊ノ輸送人員器材ノ轉  
送屬(移管)ニ關シテハ別ニ處理セラル、モノトス  
誠部隊參謀長 岸本重一

第八飛行師團命令

三月二十六日一八四  
北

一師團ハ沖繩附近ノ敵情ヲ搜索セントス

ニ飛行第十戰隊ハ一機ヲ以テ本又宮古ニ前進

シタル後明二十七日早朝沖繩本島東南方

地區ノ敵機動部隊及東方地區ノ艦艇群並

ニ北飛行場附近ノ敵上陸ノ有無ヲ搜索スルシ

搜索ノ徑路ハ概ネ左ノ如シ